

- 1 開催年月日 2020年9月 (郵送による開催)
- 2 審審委員 8名
- 3 議題
 1. 番組聴取および審議
 2. 通常番組について
- 4 議事の概要
 - 2つの番組について聴取した後、放送番組全般について意見をいただいた。
- 5 審議内容

○コミュらじ 9月7日(月) 11:00~13:00 放送のうち、12:00~13:00を審議。

パーソナリティ：たぐちおさむ、きいこ

番組中の「きいこのあなたのふるさとオンリーワン」は、きいこさんが、訪問先の歴史、観光情報などを楽しく紹介するコーナー。

- ・女性が語り口調で話す部分は、非常にゆっくりしたテンポで慣れるととても聞き取りやすい。男性のテンポが、速すぎるというほどではないのですが、少しこもり気味。
- ・事前に調査した内容を全部話題にしてゆくことに重きを置いてしまって、全体の話の進行手順がおろそかになってしまった印象。
- ・たまに「資料を読んでもな」と感じる。最初から、「資料によると」と読んでしまったほうが良い。
- ・癒しの番組ですね。長野県中野市を中心に観光地が会話の中に出てきて、何度か訪れたこともあり、目に浮んでいきます。
- ・「あなたのふるさとオンリーワン」このタイトルにもひかれ内容もそれを裏切らないものでした。

○AIとのトークによるラジオショッピング 8月18日(火) 17:20~17:30

ティータイムライン「4時です！火曜はカモトピ」内で実施。

パーソナリティ：TOPPY (川合登志和)。

パーソナリティが自然会話型AI「commubo (コミュボ)」と商品紹介などのトークをリアルタイムで行いました。コミュボがラジオショッピングでトークするのは、日本初。

- ・AIがうまく返答できなかったときに「緊張してますねー」と返すのは、なかなか気が利く対応だなあと感じた。
- ・AIが反応しないのも、ご愛敬とリアリティが出て番組としてはよろしいかと思う。
- ・楽しい試みだ。しかし、なぜ、コミュボが商品に詳しいのか基本的な説明がないと、いろいろ疑問が残り、肝心の番組の内容が頭に入らない。
- ・気にしなければこういったコマーシャルで活用も充分いけます。後半、番組スタッフの北原さんの声にかわった時、生きた人間の声の良さを感じました。人工声はニーズが増えてきます。この声も慣れるの必要性があると思うので放送継続して下さい。
- ・パーソナリティとのやりとりに間ができて、戸惑うトッピーさんの場面がありましたが、さすが余裕の一言で交して、後半、コミュボの耳ざわりの良いコマーシャルトークが全開。気が付けば、私自身、商品の関心へと聞き入った。

3. その他、放送全般についてのご意見、ご感想

- ・新型コロナに加えて、大雨や地震など、迅速で正確な情報が求められている昨今、コミュニティメディアの果たす役割はますます大きくなる一方です。災害対応は時を選ばないので、人員も少ない中大変だと思いますが、無理せず、しかし熱意を持って継続していただければ、と願う。
- ・災害時に活躍する AI アナウンサーが日に日に、「上達」していいですね。塚本あかりさんも、聞くたびに上達していいですね。
- ・とりわけ今夏は コロナ禍での放送の制約、又、日本列島を襲う自然災害の対応等、スタッフの皆さまの取り組みには頭が下がります。
心からお疲れさまでしたと労わせていただく。

以上の意見が出されました。